

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第4回朝霞第五中学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年2月3日(月) 午後2時00分から午後3時00分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第五中学校 学校図書館	
出席者及び欠席者の職・氏名	委員6人（鈴木会長、要害副会長、児玉委員、渋谷委員、金子委員、鈴木校長） 事務局2人（相澤教頭、石井主幹教諭） 欠席 森泉委員、片村委員、松本委員	
議題	1, 令和6年度学校評価結果について 2, 情報交換 3, 質疑応答	
会議資料	別紙参照	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 による確認	
傍聴者の数	傍聴者0人	
その他の必要事項	特になし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

議長・鈴木委員

はじめに学校評価結果について、学校長説明をお願いいたします。

学校長

学校評価説明。

項目1、生徒・保護者・教職員のアンケート結果がそれぞれ90%を超えているので、概ね学校生活が充実しているとわかる。

項目2、生徒・保護者は90%を超えているが、教職員が87.5%だった。

項目3、生徒は丁寧に教わっていると感じているが、保護者・教職員は基礎学力が身につけていないと考える。

項目4、保護者の評価が低いので、保護者への理解が得られるようにあらゆる機会をとらえて情報発信をしていく必要がある。

項目5、昨年の課題であった挨拶は改善されているが、1・2年の整理整頓が課題となっている。生徒会・委員会活動を中心に改善のための活動をしている。

項目6、県と比較して概ね上回っているとわかる。今後も自主的な活動を増やしていく。

項目7、昨年度に比べ、かなり改善がみられている。体育委員を中心に楽しんで活動できる機会を増やしたことが改善につながったと考えられる。

項目8、昨年度に比べ、かなりの改善がみられる。新体力テストの結果が県平均を上回った項目が増えている。

項目9、昨年度に比べ、改善がみられる項目である。ふれあいまつり、1年生の職場体験、性教育やがん教育など、地域人材を活用した講演会の成果ではないかと思われる。

項目10、昨年度に比べ、改善がみられている。校則の見直しを生徒中心に実施した結果だとみられる。

項目11、12、今年度より設置した項目である。特別支援学級を設置して3年が経つので設置した。どちらも90%を超えているので達成率が高いのではないかと思われる。

議長・鈴木委員

学校評価結果に関して、質問・協議を行います。

金子委員

結果を見て、生徒のデータ結果が高いことに安心しました。学校に楽しく通っていると思われる。

渋谷委員

生徒、保護者、教職員、それぞれの立場からの評価結果が近いので、それぞれの思いが近づいてきて、満足につながってほしいと思う。

児玉委員

数値が上がっているので、安心しました。項目3・5を高く目指していくことが教職員の永遠の課題だと思うので頑張ってほしい。項目4、生徒・教職員が高いのに、保護者が低いのが気になる。もっと情報発信をしていくべきだと考える。学校側(教職員)が、何をもって一生懸命取り組んでいるのか、何をもって改善しているのか、という自己PRがもっと必要ではないかと思う。

要害委員

特別支援教育について、通常級の職員も生徒の名前をしっかりと把握していて、大きな学校ではできない、きめ細やかな指導が行き届いており、いいと思う。

鈴木委員

保護者としての意見で、下校時にたまっていたり、危険な個所を再確認したりするなど、検討していただきたいと思う。避難訓練に関しても、地域を連動した形の避難訓練を実施してほしいと思う。

学校長

引き取り訓練を実施したいと考えていたが、今年度は実施することができなかった。三小と連携して検討していきたい。

要害委員

実際に災害があった場合はどうなるか、想定していますか。

学校長

引き取りが難しいご家庭に関しては、五中が避難所となるので、地域の方と一緒に保護者が来るまで待機となると思う。

鈴木委員

三小では4月の時点で3人まで迎えに来る方を決めている。

児玉委員

朝霞市全体では方法は決まっていないのか？市としての施策が決まっているとよいと思う。新座市は中学生が保護者として、小学校に迎えに行くことも想定している。

渋谷委員

特別支援教育について、アンケート内で通常級と交流をしているとあるが、具体的にはどのように実施しているのか。

学校長

体育祭などの行事では、特別支援学級の保護者の意見を基に、通常級である親学級の生徒と一緒に一部の活動を実施している。ふれあいまつりで三小に作品を出品販売している。今年度は朝霞市中央公園陸上競技場での職場体験学習も実施した。

鈴木委員

不登校の生徒に対しての支援として、地域支援センターの紹介や学校に來れない生徒へのオンライン授業を実施し、出席として認めてほしい。

学校長

オンライン授業は本校でも実施している。オンライン授業にすら入って來れない生徒が多いのが現状である。週に一度ある教育相談部会でも一人一人にあった対応を検討している。

鈴木委員

続いて情報交換にうつります。

金子委員

施設の現状はどうなっているか。

教頭

体育館の雨漏りは今年度改善されたが、最近になって体育館の床が浮き出てきていることが判明した。また、体育館の仕切りネットが破損してしまった。両方とも修繕対応中である。

校舎としては、老朽化による窓の開閉が難しい、エアコンがうまく作動しないなどの問題がある。すべての問題点は、市に報告しているが予算の関係で緊急のものから対応をしている。

鈴木委員

その他、何か質問事項がありますか。ないようなので、閉会行事にうつります。

教頭

学校運営協議会委員の学校評価へのご協力をお願いいたします。

次回の学校運営協議会は3月17日(月)14:00からとなります。